
岐阜県立高山工業高等学校

学 校 長 村田 和宏

学校住所 高山市千島町291番地 電話 0577-32-0418

1 会議の名称 令和2年度 岐阜県立高山工業高等学校学校運営協議会 (第1回)

2 会議の構成 委 員

中野谷 康 司	高山市教育委員会 教育長
石 原 嘉 和	高山市立日枝中学校 校長
角 井 昭 雄	高山市立花里小学校 校長
木戸脇 和 成	育友会 会長
片 桐 敏 彦	千島町自治会 副会長
尾 田 峰 和	元育友会会長
草 場 美保子	元育友会副会長
反 中 優 子	元育友会副会長
稲 野 千賀子	地区代表
岡 田 梅 代	地区代表

(順不同)

学校側	村 田 和 宏	校長
	岩 島 義 則	教頭
	和 仁 崇 幸	事務長
	門 前 雅 人	教務主任
	上垣内 忠	生徒指導主事
	山 下 泰 司	進路指導部長
	川 上 登	工業部長

3 会議の目的 「岐阜県立における学校運営協議会の設置等に関する規則」に基づき、令和2年度の教育方針・重点及び学校課題を説明し、それについての幅広い意見・提言を受け本校教育の改善・充実に資するとともに、開かれた魅力ある学校づくりを推進する。

4 会議の開催 令和2年6月24日(水)

5 開催方法 書面表決による

6 表決の結果

議 題	賛 成	反 対
1. 令和2年度教育指導の重点について	10票	0票
2. 令和2年度学校経営計画について	10票	0票
3. 令和2年度学校運営機構について	10票	0票
4. 令和2年度指導の重点と自己評価について	10票	0票
5. 令和2年度地域連携による活力ある高校づくり推進事業について	10票	0票

令和2年度の運営方針について、全ての委員より承認をいただいた。

<表決書の自由記入欄にいただいた意見>

- ・資質・能力の育成を中心に、量から質への転換期に入り、地域に根ざす産業教育の重要性を中学校の進路指導、キャリア教育においてもしっかり位置付けていかななくてはならない。
- ・工業高校の生徒との交流や連携について本年度も考えていきたい。
- ・学校内の活動に対する指導も大切であるが、校外での生活指導等の指導も重要である。
- ・新型コロナウイルス感染の状況により再び自宅待機となった場合、座学はオンライン学習で補うことはできても、専門教科の特に実習は技術の習得に対する対策を考える必要がある。
- ・新型コロナウイルスによる影響は世の中に厳しいものとなっているが、学校も生徒のためにオンライン授業等様々な取り組みをしており有難い。

7 会議のまとめ（書面表決の結果報告より）

6月1日からの分散登校、6月15日からの通常登校と段階を踏んで教育活動を再開している。部活動も6月27日からは対外試合や公式戦、演奏会等もできる段階に移行する。しかし、企業の新卒者採用試験の開始が1カ月先送りされ10月16日以降になるなど、新型コロナウイルス感染症は教育活動に大きな影響を及ぼしている。地域連携による活力ある高校づくり推進の関連事業を含めた様々な学校行事についても、活動方法を工夫しての実施や延期等の見直しが必要となっている。今後も新型コロナウイルス感染防止に努めながら、徐々に本来の教育活動を行っていく予定だが、例年通りに活動できないことについてご理解いただきたい。